

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成30年6月14日 (2018.6.14)

【公表番号】特表2018-511201(P2018-511201A)
 【公表日】平成30年4月19日 (2018.4.19)
 【年通号数】公開・登録公報2018-015
 【出願番号】特願2017-540893(P2017-540893)
 【国際特許分類】

H 0 4 W 72/04 (2009.01)

【F I】

H 0 4 W 72/04 1 3 6

H 0 4 W 72/04 1 1 1

【手続補正書】

【提出日】平成30年4月26日 (2018.4.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ユーザ機器(UE)のための装置であって、

電力ヘッドルーム報告(PHR)メディアアクセス制御(MAC)制御要素を格納するように構成されるメモリと、

ベースバンドプロセッサであって、

電力ヘッドルーム報告(PHR)メディアアクセス制御(MAC)制御要素を生成し、

前記電力ヘッドルーム報告(PHR)メディアアクセス制御(MAC)制御要素は、

複数のCフィールドを含む1つ又は複数の第1のオクテットであって、前記第1のオクテットの数は、前記ユーザ機器(UE)と関連するサービングセル(SCell)の数に基づいており、各々のCフィールドは、サービングセル(SCell)ごとの電力ヘッドルーム(PH)の存在を示す、1つ又は複数の第1のオクテット、及び、

1つ又は複数の第2のオクテットであって、前記第2のオクテットの各々は、前記Cフィールドのうちの1つに対応するサービングセル(SCell)についての電力ヘッドルーム(PH)の値を含む、1つ又は複数の第2のオクテットを含み、そして、

無線通信ネットワークのための、前記電力ヘッドルーム報告(PHR)メディアアクセス制御(MAC)制御要素を含むメッセージを符号化する、

ように構成される、

ベースバンドプロセッサと、を含む、

装置。

【請求項 2】

前記1つ又は複数の第1のオクテットは、

8個よりも少ないサービングセル(SCell)が存在する場合には、1つのオクテットを含み、

8個又はより多くのサービングセル(SCell)が存在する場合には、4つのオクテットを含む、請求項 1 に記載の装置。

【請求項 3】

前記1つ又は複数の第1のオクテットは、単一の確保されているビットを含む、請求項 2 に記載の装置。

【請求項 4】

前記ベースバンドプロセッサは、さらに、論理チャネル識別子を使用してサブヘッダーの中の前記電力ヘッドルーム報告(PHR)メディアアクセス制御(MAC)制御要素を識別するように構成される、請求項 1 に記載の装置。

【請求項 5】

前記1つ又は複数の第2のオクテットは、関連するサービングセル(SCell)のインデックス値に基づいて互いに配列される、請求項 1 に記載の装置。

【請求項 6】

前記1つ又は複数の第2のオクテットは、前記1つ又は複数の第1のオクテットの直後に、Type2 PHフィールドを含むオクテットを含む、請求項 1 に記載の装置。

【請求項 7】

前記電力ヘッドルーム報告(PHR)メディアアクセス制御(MAC)制御要素は、可変のサイズを有する、請求項 1 に記載の装置。

【請求項 8】

前記メモリは、さらに、電力ヘッドルーム(PH)測定値を格納するように構成される、請求項 1 に記載の装置。

【請求項 9】

前記電力ヘッドルーム報告(PHR)メディアアクセス制御(MAC)制御要素は、拡張電力ヘッドルーム報告(PHR)メディアアクセス制御(MAC)制御要素である、請求項 1 に記載の装置。

【請求項 10】

前記電力ヘッドルーム報告(PHR)メディアアクセス制御(MAC)制御要素は、デュアルコネクティビティ電力ヘッドルーム報告(PHR)メディアアクセス制御(MAC)制御要素である、請求項 1 に記載の装置。

【請求項 11】

機械読み取り可能な命令を含むコンピュータプログラムであって、前記機械読み取り可能な命令は、進化型NodeB(eNB)の1つ又は複数のプロセッサによって実行されると、前記1つ又は複数のプロセッサに、

ユーザ機器(UE)からの第1のメッセージを復号化する動作であって、前記第1のメッセージは、電力ヘッドルーム報告(PHR)メディアアクセス制御(MAC)制御要素を含む、動作と、

複数のCフィールドを含む前記電力ヘッドルーム報告(PHR)メディアアクセス制御(MAC)制御要素の中の1つ又は複数の第1のオクテットを識別する動作であって、前記第1のオクテットの数は、前記ユーザ機器(UE)と関連するサービングセル(SCell)の数に基づいており、各々のCフィールドは、サービングセル(SCell)ごとの電力ヘッドルーム(PH)の存在を示す、動作と、

前記電力ヘッドルーム報告(PHR)メディアアクセス制御(MAC)制御要素の中の1つ又は複数の第2のオクテットを識別する動作であって、前記第2のオクテットは、サービングセル(SCell)についての電力ヘッドルーム(PH)の値を含み、前記サービングセル(SCell)は、前記Cフィールドによって電力ヘッドルーム(PH)を含むものとして示される、動作と、

前記電力ヘッドルーム報告(PHR)メディアアクセス制御(MAC)制御要素に基づいて、前記ユーザ機器(UE)を構成するための第2のメッセージを符号化する動作と、を実行させる、コンピュータプログラム。

【請求項 12】

前記1つ又は複数の第1のオクテットは、

8個よりも少ないサービングセル(SCell)が存在する場合には、1つのオクテットを含み、

8個又はより多くのサービングセル(SCell)が存在する場合には、4つのオクテットを含む、請求項 11 に記載のコンピュータプログラム。

【請求項 13】

前記1つ又は複数の第1のオクテットは、単一の確保されているビットを含む、請求項 12 に記載のコンピュータプログラム。

【請求項 1 4】

前記機械読み取り可能な命令は、さらに、前記1つ又は複数のプロセッサに、論理チャネル識別子を使用してサブヘッダーの中の前記電力ヘッドルーム報告(PHR)メディアアクセス制御(MAC)制御要素を識別する動作を実行させる、請求項 1 1 に記載のコンピュータプログラム。

【請求項 1 5】

前記1つ又は複数の第2のオクテットは、関連するサービングセル(SCell)のインデックス値に基づいて互いに配列される、請求項 1 1 に記載のコンピュータプログラム。

【請求項 1 6】

前記1つ又は複数の第2のオクテットは、前記1つ又は複数の第1のオクテットの直後に、Type2 PHフィールドを含むオクテットを含む、請求項 1 1 に記載のコンピュータプログラム。

【請求項 1 7】

前記電力ヘッドルーム報告(PHR)メディアアクセス制御(MAC)制御要素は、可変のサイズを有する、請求項 1 1 に記載のコンピュータプログラム。

【請求項 1 8】

前記電力ヘッドルーム報告(PHR)メディアアクセス制御(MAC)制御要素は、拡張電力ヘッドルーム報告(PHR)メディアアクセス制御(MAC)制御要素又はデュアルコネクティビティ電力ヘッドルーム報告(PHR)メディアアクセス制御(MAC)制御要素のうちの1つである、請求項 1 1 に記載のコンピュータプログラム。

【請求項 1 9】

ユーザ機器(UE)のための装置であって、

有効化/無効化メディアアクセス制御(MAC)制御要素を格納するように構成されるメモリと、

ベースバンドプロセッサであって、

メディアアクセス制御(MAC)プロトコルデータユニット(PDU)制御要素によって前記有効化/無効化メディアアクセス制御(MAC)制御要素を識別し、

複数のCフィールドを含む前記有効化/無効化メディアアクセス制御(MAC)制御要素の1つ又は複数の第1のオクテットを復号化し、前記第1のオクテットの数、前記ユーザ機器(UE)と関連するサービングセル(SCell)の数に基づいており、各々のCフィールドは、対応するサービングセル(SCell)の有効化/無効化状態を示し、

Cフィールドに対応しているとともに有効化状態にあるサービングセル(SCell)との間で前記ユーザ機器(UE)に通信を実行させる、ように構成されるベースバンドプロセッサと、を含む、

装置。

【請求項 2 0】

前記1つ又は複数の第1のオクテットは、

8個よりも少ないサービングセル(SCell)が存在する場合には、1つのオクテットを含み、

8個又はより多くのサービングセル(SCell)が存在する場合には、4つのオクテットを含む、請求項 1 9 に記載の装置。

【請求項 2 1】

前記1つ又は複数の第1のオクテットは、単一の確保されているビットを含む、請求項 2 0 に記載の装置。

【請求項 2 2】

有効化/無効化メディアアクセス制御(MAC)制御要素は、論理チャネル識別子を使用してメディアアクセス制御(MAC)プロトコルデータユニット(PDU)サブヘッダーによって識別される、請求項 1 9 に記載の装置。

【請求項 2 3】

機械読み取り可能な命令を含むコンピュータプログラムであって、前記機械読み取り可

能な命令は、進化型NodeB(eNB)の1つ又は複数のプロセッサによって実行されると、前記1つ又は複数のプロセッサに、

有効化/無効化メディアアクセス制御(MAC)制御要素を生成する動作と、
メディアアクセス制御(MAC)プロトコルデータユニット(PDU)を符号化する動作であって

、

前記メディアアクセス制御(MAC)プロトコルデータユニット(PDU)は、

前記有効化/無効化メディアアクセス制御(MAC)制御要素を識別するための論理チャンネル識別子を含むサブヘッダー、及び、

複数のCフィールドを含む1つ又は複数のオクテットを含み、前記オクテットの数は、ユーザ機器(UE)と関連するサービングセル(SCell)の数に基づいており、各々のCフィールドは、サービングセル(SCell)の有効化/無効化状態を示す、動作と、

を実行させる、

コンピュータプログラム。

【請求項 2 4】

前記1つ又は複数のオクテットは、

8個よりも少ないサービングセル(SCell)が存在する場合には、1つのオクテットを含み

、

8個又はより多くのサービングセル(SCell)が存在する場合には、4つのオクテットを含む、請求項 2 3 に記載のコンピュータプログラム。

【請求項 2 5】

前記1つ又は複数のオクテットは、単一の確保されているビットを含む、請求項 2 4 に記載のコンピュータプログラム。

【請求項 2 6】

請求項 1 1 乃至 1 8 のうちのいずれか 1 項に記載のコンピュータプログラムが格納されている機械読み取り可能な記憶媒体。

【請求項 2 7】

請求項 2 3 乃至 2 5 のうちのいずれか 1 項に記載のコンピュータプログラムが格納されている機械読み取り可能な記憶媒体。